日本在宅医療連合学会
在宅現場での褥瘡・創傷ケア向上ワーキンググループ

学会員限定 オンライン研修会（参加費無料）

「褥瘡・創傷管理で在宅医療が変わる！
～継続して学べる基礎から最新治療法まで～」

各回の構成は①創傷治癒理論、②陰圧閉鎖療法、③回ごとのテーマ（症例検討含む）の三部構成です。また、シリーズで、在宅褥瘡に係る診療報酬のミニ講演、製品紹介もあります。

第20回テーマ「福祉用具の使い方」

日時：2022年12月20日（火）19：00－20：30

座長：　日本在宅医療連合学会 前代表理事　　蘆野 吉和 先生

1. 講演1：「原因から治す褥瘡治療」

　希望クリニック　　堀田 由浩 先生

2. 講演2：「在宅・外来でのNPWTによる創傷管理」

　関西労災病院 師長補佐兼皮膚・排泄ケア特定認定看護師　　渡邉 光子 先生

3. シリーズ：ミニ講演「徹底活用！在宅褥瘡に係る診療報酬 ⑭ 」

　日本褥瘡学会保険制度委員　MT-JAPAN創傷被覆材部会幹事　　高水　勝　先生

4. ミニ製品紹介（賛助会員企業）

5. 講演3：「姿勢に関わる福祉用具と二次障害について」

　アップライド株式会社　ノーリフトケアコーディネーター　　栗原 俊介 先生

次回以降の開催日程とテーマ

第21回	2022年1月21日（土）	19:00-20:30	「終末期褥瘡の栄養ケア」
第22回	2023年2月14日（火）	19:00-20:30	「在宅医療における薬局・薬剤師の役割」
第23回	2023年4月18日（火）	19:00-20:30	「未定」

後　　援：一般社団法人日本褥瘡学会／日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会／
　　一般社団法人 日本創傷・オストミー・失禁管理学会
賛助会員：アクションジャパン株式会社／アルケア株式会社／スミス・アンド・ネフュー株式会社／
　　スリーエム　ジャパン株式会社／センチュリーメディカル株式会社

主催：日本在宅医療連合学会 在宅現場での褥瘡・創傷ケア向上ワーキンググループ

一般社団法人
日本在宅医療連合学会
Japanese association for home care medicine

オンライン研修会のご案内（参加費無料）

「褥瘡・創傷管理で在宅医療が変わる！～継続して学べる基礎から最新治療法まで～」

第20回テーマ「福祉用具の使い方」

日時：2022年12月20日（火）19:00 – 20:30

講演1	原因から治す褥瘡治療（仮）	堀田 由浩	先生
講演2	在宅・外来でのNPWTによる創傷管理	渡邊 光子	先生
ミニ講演	徹底活用！在宅褥瘡に係る診療報酬 ⑭	高水　勝	先生
講演3	姿勢に関わる福祉用具と二次障害について	栗原 俊介	先生

【申し込み方法】

下記URLからご登録ください。

https://forms.gle/et5GKowXPmau3SWTA

・ご参加に伴う個人情報や個別のアンケート回答は学会事務局で厳格に管理し、情報提供を希望された方以外の情報は賛助会員会社等には共有いたしません。

【抄録】

人生の最終章では、多くの方が寝たきりになりますが、その時の苦痛の一つとして褥瘡の問題があります。このため、本学会では、在宅褥瘡ケアについて、地域住民が苦痛なく過ごせるよう、ケアの質の向上を図るためのワーキンググループを立ち上げました。

褥瘡を予防し、またたとえ褥瘡になったとしても速く痛くなく治す方法があります。在宅患者の診療で避けては通れない褥瘡・創傷の治療について、基礎から最新治療の紹介まで、幅広く共有します。継続的な毎月の褥瘡治療のエキスパートによる講演により、継続的にじっくり学ぶことができます。

是非この機会に、褥瘡・創傷について基礎～応用編までの情報を取り入れ、明日からの診療にお役立ていただければ幸いです。

【座長、講師のご紹介】

座長：蘆野 吉和 先生
1978年　東北大学医学部卒業
2002年　日本緩和医療学会理事
2005年　十和田市立中央病院長
2010年　東北大学臨床教授
2014年　社会医療法人 北斗 地域包括ケア推進センター長
2020年　山形県庄内保健所 所長
（学会等）日本在宅医療連合学会前理事長、日本ホスピス在宅ケア研究会副理事長、在宅医療推進会議委員 他

講師：堀田 由浩 先生
1988年　国立三重大学医学部　卒業
1989年　厚生連加茂病院　一般外科　医員
1995年　形成外科へ転向　社会保険中京病院　医員
1997年　名古屋大学医学部附属病院　形成外科　医員
1998年　厚生連加茂病院　形成外科　医長
2008年　なごやかクリニック　床ずれ往診医　非常勤
2010年　希望クリニック　院長
（学会等）日本褥瘡学会在宅ケア推進協会理事、日本褥瘡学会評議員、
みよし市床ずれ対策事業プロデューサー

講師：渡邊 光子 先生
1997年　日本看護協会WOC看護（現皮膚・排泄ケア）認定看護師教育課程を修了
2006年　神戸大学大学院医学系研究科基礎看護学講座　博士前期課程修了
　　／関西労災病院　リソースナースセンター　褥瘡管理者として再入職
2018年　日本看護協会　創傷管理領域　特定行為研修を修了
（学会等）日本創傷・オストミー・失禁管理学会 理事、日本褥瘡学会評議員、在宅褥瘡セミナー世話人等

講師：栗原 俊介 先生
2006年　東京福祉大学福祉心理学科　卒業
2019年　前職福祉用具部勤務を経て現職トランスファーサポートチーム入職
（学会等）日本褥瘡学会評議員　在宅ケア推進協会評議員　福祉用具プランナー
シーティングエンジニア　ノーリフトケアコーディネーター